

働く男のライフスタイル情報紙

Biz Life Style [ビズスタ]

2021 11

特別版

『BizLifeStyle』は東京、神奈川、関西、
仙台、福岡、広島にて49万部発行
下記URLまでアクセスを。

www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは
TEL.03-6854-7001 FAX.03-6854-7005

企画・制作 / 株式会社デイリースポーツ案内広告社
〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 14F
© 2021 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD



伝説を語り続ける、カルティエウオッチ。

My Favorite Life Style

Pasha de Cartier 新たな道を進む自由なクリエイティビティ



Maud Remy-Lonvis © Cartier

同じくルイの画期的な創造力を、今もなお鮮やかに映し出す時計がこの「タンク」である。「タンク」が登場したのは、1917年のことだ。第一次世界大戦の最中、フランス軍の飛行機パイロットが腕時計を必要とした。当時の腕時計は、丸いケースと複雑な装飾が特徴だったが、パイロットたちは、角を丸くした「タンク」を好んだ。これは、レイルウェイ時計、サブマリーナ時計、ロマンティック時計など、カルティエに受け継がれるアイコニックなデザインを構築した時計でも知られている。ルイ自身も愛用した「タンク」は、今年新たに添えられたのは、レッドとブルーの色彩。アールデコのナメル装飾を彷彿させるクラシカルな趣とコンテンポラリーな色遣いが見事な融合を果たした。そしてステンレススティールで日常にも使いやすい「タンク

伝統のデザインが見せる 次なるステップ

その「タンク」は、1909年、新たなモデルが加わった。ここに紹介するのは、1922年にデザインを刷新した「タンク ルイカルティエ」(Cal.1917 MC)の「レイルウェイ」バージョンを再解釈した新たな「レイルウェイ」の「タンク」である。この「タンク」は、1909年に登場した「タンク」の「レイルウェイ」バージョンを再解釈した。1909年に登場した「タンク」は、極めて正方形に近かったオリジナルの「タンク」からケースの縦枠を伸ばし、角を丸くした「タンク」は、レイルウェイ時計、サブマリーナ時計、ロマンティック時計など、カルティエに受け継がれるアイコニックなデザインを構築した時計でも知られている。ルイ自身も愛用した「タンク」は、今年新たに添えられたのは、レッドとブルーの色彩。アールデコのナメル装飾を彷彿させるクラシカルな趣とコンテンポラリーな色遣いが見事な融合を果たした。そしてステンレススティールで日常にも使いやすい「タンク

多様なラインナップ
自由なエスプリを宿した

そして昨年の刷新以降、話題を提供し続ける時計が「パシャ」だ。1905年に誕生した「パシャ」は、カルティエの自由なエスプリを描く「レクシオン」。オーストリアの高官の称号である「パシャ」の名を持つ時計は、1943年にマラケシュのパシャ大公であったルイジャウイ公からの依頼で誕生した。水辺で使える時計を望む大公のオーダーから、カルティエは「パシャ」の原型となる「パシャ」ウォッチを考案。それを原型に、1905年に新たなウォッチコレクションとして確立される。特徴的なねじ込み式のリュウズとリュウズカバー、アラビア数字を用いたクロノグラフのほか、ムーブメントを眺めることのできるスケルトンモデルなど、ラインナップはさらに充実。かつて昨年、シエンターレスウォッチとして話題を呼んだ直径35ミリのサイズに加えて、今年はエレガントな直径30ミリも登場した。自分で簡単にストロップが交換できるインタチエシヤブル仕様の腕時計も登場。また、ユニークなデザインにふさわしいスポーツウォッチとしての堅実なアプローチでも見逃せない。



パシャドウ カルティエ
CRWHPA0017
41mm 自動巻き (Cal.1904-CH MC)
イエローゴールド
アリゲーターストラップ2本
2,877,600円(税込)



パシャドウ カルティエ
CRWHPA0017
30mm クォーツ
ピンクゴールド、ダイヤモンド
アリゲーターストラップ2本
2,244,000円(税込)



パシャドウ カルティエ
CRWHPA0007
41mm
自動巻き (Cal.9624 MC)
ステンレススティールプレスレット
アリゲーターストラップ1本
3,273,600円(税込)



Laziz Hamani © Cartier

Tank 誕生から100年たった今も進化を続ける腕時計

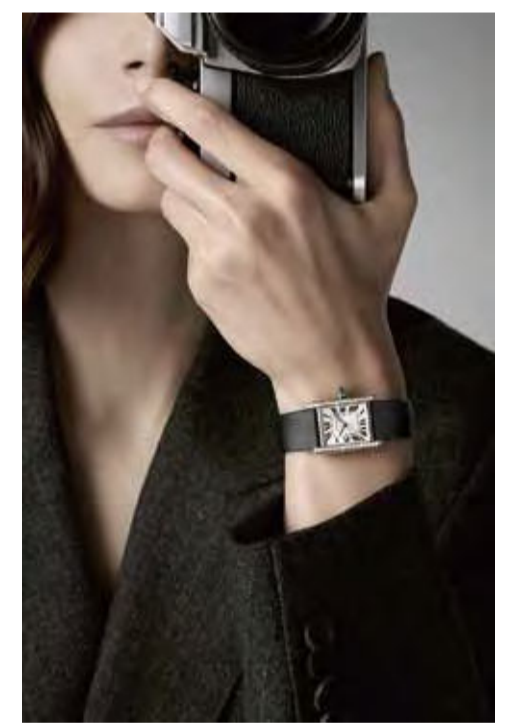
歴史的な伝統と 現代の革新が生む 洗練のスタイル

時計と宝飾において、**活躍してきた稀有なるメン**
カルティエのクリエイションを語るうえで、常に欠かせないものがある。それは、「スタイル」という言葉だ。芸術において時代ごとの作風や様式を指し示すこの言葉を、メンソンは歴代の作品にこそ入、培ってきた独自の美意識を自らの財産としてきた。時代を見据える革新的な発想を伝統の中へと織り交ぜることで、カルティエは既に完成されたスタイルを、未来に向けた新たなクリエイションとして表現し続けてきたのである。



Maud Remy-Lonvis © Cartier

移り変わる時代のこと。カルティエはロシアやイギリス、インドなど世界中の王侯貴族たちを顧客に迎え、稀少なハイジュエリーの数々を生み出していった。かつて、長男のルイは、メンソンで初めての腕時計を生み出した。1904年に友人である飛行家アルベルトサントス・デュモンに依頼で、ケースとストラップを一体化した腕時計を考案。20世紀のバリの空を駆け巡ったラジール人飛行家の時計は、今でもメンソンの代表的な「レクシオン」バージョンとして受け継がれている。21世紀の現代、時計と宝飾の両輪において活躍し続けるメンソンの姿は、この草創期の時代に既に確立されていた。



Maud Remy-Lonvis © Cartier



タンク ルイ カルティエ
CRWGTA0059
LM (33.7x25.5mm)
手巻き (Cal.1917 MC)
イエローゴールド
アリゲーターストラップ
1,636,800円(税込)



タンク ルイ カルティエ
CRWGTA0058
LM (33.7x25.5mm)
手巻き (Cal.1917 MC)
ピンクゴールド
アリゲーターストラップ
1,636,800円(税込)



タンク マスト
CRW4TA0016
SM (29.5x22mm)
長寿命クォーツ(約8年)
ステンレススティール、ダイヤモンド
カーフェザーストラップ
748,000円(税込)



タンク アメリカン
CRWGTA0040
MM (41.6x22.6mm)
自動巻き
イエローゴールド
アリゲーターストラップ
1,702,800円(税込)

Panthère
 多彩な魅力を見せる永遠の“パンテール”



Nils Hermann © Cartier

カルティエのジュエリー&ウォッチにおいて、圧倒的な存在感で世界中の女性たちを魅了してきたモチーフが、「パンテール」である。エキゾチックな趣を見せるしなやかな豹の姿は、実に様々なデザインの中に描かれてきた。

最初に「パンテール」が登場したのは1914年のこと。当時カルティエのデザイナーであったシャルルジャコブが手掛けた、ブラックオニキスとダイヤモンドを施したプレスレットウォッチである。白と黒のパンテールパターンを用いたグラフィカルな美しさは、その後のメソンのクリエイションに多大な影響を与えることとなる。殊に「パンテール」の創造力を開花させた女性が、1933年からジュエリーのアーティスティックディレクターを務めたジャンヌトゥーサンだ。自らも「パンテール」と呼ばれ、このモチーフをこよなく愛した人である。トゥーサンが最初に手掛けた「パンテール」のジュエリーが、1949年にウィンザー侯爵夫人のために製作したフローチーフアライアカボシジョンの上に優雅に佇むパンテールの姿は今見ても必見の美しさであり、その後「パンテール」はトゥーサンの手により、実にいきいきとした表情を見せるようになる。

様々なジュエリーを飾ってきた「フィギュラティブ」な「パンテール」の美は、もちろん、時計においても健在だ。写真の時計はパンテールがケースを啜える、実に愛らしいデザイン。エメラルドのようなグリーンの色彩を目に施し、ブラックラッカーでスポーツパターンをあしらった。このモデルの見どころ



© Cartier

ラ パンテール
 CRWHPI01379
 クォーツ
 SM(23.6mm)
 ピンクゴールド、ダイヤモンド
 アリゲーターストラップ
 3,511,200円(税込)



© Cartier

ラ パンテール
 CRWHPI01297
 クォーツ
 SM(23.6mm)
 イエローゴールド、ダイヤモンド
 アリゲーターストラップ
 3,511,200円(税込)



© Cartier

パンテール ドゥ カルティエ
 CRWJPN0032
 クォーツ
 ミニ(25x21mm)
 イエローゴールド、ダイヤモンド
 3,379,200円(税込予価)
 日本限定

は、見事な立体感。正面から、そして横から。見る角度によつて表情が変わる造詣の深さそのものをも楽しみたい。

そして同じく「パンテール」の名と共に愛されてきたのが、艶めきのゴールドモデルだ。前者とは異なり、パンテールのイメージを抽象化した時計は、ゴールドプレスレットを主役とする。肌に吸い付くように滑らかなプレスレットは、まさに豹の肢体を思わせるしなやかさ。ゴールドの重厚感を活かしつつも、着けたときに重さを感じさせず、かつ腕に馴染むような配置も入念に計算されている。プレスレットの裏側にまでポリッシュがかけられ、どこからみても豹の毛並みのような艶やかさを生み出した。こうした細部への作り込みは、まさにハイジュエリーのテクニクによるもの。これら二つのスタイルと共に、時を紡ぐジュエリーとも呼ぶたい、「パンテール」の魅力に触れてみてはいかがだろうか。

掲載した商品の価格は令和3年11月11日時点のものです。価格や仕様は予告なしに変わることがございます。

Biz Life Style Pick up >>>

今年で149年の歴史を重ねる広島市の名店が
 カルティエ ウォッチコーナーのリニューアルを実施



明治6年の創業以来、いつの時代も新しい感性で世界中から高品質な商品を選び抜き、「本物の価値」ならぬのは美と満足を届けてきた下村時計店。信用と信頼を何よりも大切に、充実の品揃えと誠意あふれる接客スタイルのもと、今年で実に149年を数える歴史と伝統を守り続けてきた名店だ。

広島のカルティエ愛好家の聖地としても知られる同店では、先ごろ専用コーナーのリニューアルを実施。注目の新作から定番モデルまで、ブランド最新の世界観の中でじっくりと見比べられる空間へと仕上がった。本誌掲載のコレクションも手に取って確認できるので、ぜひ体験を。

下村時計店取扱ブランド

カルティエ、パテック・フィリップ、IWC ほか

SHIMOMURA
 SINCE 1873

下村時計店 本店 カルティエ ウォッチコーナー
 広島市中区本通9-33 TEL.082-248-1331
 営業時間/11:00~19:00

<https://jw-shimomura.co.jp>

カルティエ カスタマー サービスセンター
 フリーダイヤル 0120-301-757
 受付時間/10:00~20:00 無休(年末年始を除く)

www.cartier.jp